

第3回「弥富市地域公共交通活性化協議会」 議事録

平成 27年 3月 19日 (木)

時間 午後 2時から

場所 市民ホール(弥富市役所隣3階)

○議 事

1. 開会

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ただ今から、平成26年度 第3回弥富市地域公共交通活性化協議会を開催する。 ・私、本会議の議事進行、座長を務めさせていただき、公益財団法人豊田都市交通研究所の山崎である。
------	---

2. 弥富市長挨拶

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・最初に、本協議会の会長である服部弥富市長よりご挨拶をいただく。
服部市長	<ul style="list-style-type: none"> ・大変お忙しい中、また年度末という状況の中、第3回弥富市地域公共交通活性化協議会にご出席いただき感謝する。平素は何かと、私ども行政に対して、格別のご支援をいただいていることをこの場を借りて、厚くお礼を申し上げる。 ・きんちゃんバスを平成22年度から実証運行を開始して以来、丸4年が経過した。27年から5年目という状況であるが、その間、各委員の皆様方には、きんちゃんバスのより良い運行を期待して、大変大きな力添えをいただいていることを感謝する。いろんな形で改正を加えてきたわけだが、まだまだ、課題もあると承知している。これからも引き続きお力添えをいただきたいと思う。よろしく願います。 ・議題にもあるように、弥富市地域公共交通網形成計画や平成27年度事業計画及び予算についてご審議いただく。よろしく願います。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局より、資料の確認をお願いする。
事務局 (横江)	<ul style="list-style-type: none"> ○資料の確認 会議次第 資料1：弥富市地域公共交通網形成計画（素案） 資料2：平成27年度弥富市地域公共交通活性化協議会 事業計画（案） 資料3：平成27年度弥富市地域公共交通活性化協議会 予算（案） 配席表

3. 議題

(1) 弥富市地域公共交通網形成計画（素案）について

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・議題に入る。 ・本日の議題は2つある。まず「弥富市地域公共交通網形成計画（素案）について」の報告である。2つ目が「平成27年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算（案）について」、こちらはご審議いただく内容になっている。
------	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・では1番目の「弥富市地域公共交通網形成計画（素案）」について、事務局より報告をお願いします。
事務局 (横江)	<p>○資料説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・右肩に資料1と記載のある「弥富市地域公共交通網形成計画（素案）」を基に説明させていただく。 ・計画については、先日中部運輸局による地域公共交通の支援制度説明会があり、地域公共交通網形成計画の策定や支援制度についてのお話があった。また、前回の協議会において「地域公共交通総合連携計画」ではなく、改正された法律に基づいた「地域公共交通網形成計画」での策定を進めていくべきとのご意見をいただき、今後の支援制度活用等を考慮して、弥富市においても「地域公共交通網形成計画」の策定を目指していくこととした。 ・ただ、内容については、国の策定した基本方針を踏まえ、これまでの総合連携計画に「コンパクトシティの実現に向けたまちづくりとの連携」「地域全体を見渡した面的な公共交通ネットワークの再構築」という事項を加えるもので、まだ精査が必要な状況となっており、今年度においては「素案」として提示させていただき、来年度の本協議会で議論、検討を行い、交通網形成計画を策定して参りたいと考えている。 ・素案の構成については、基本的に前回の協議会で提示させていただいた内容と同様となっており、きんちゃんバスの利用状況を最新の情報に更新し、「4. 弥富市地域公共交通網形成計画」以降を再整理したものとなっている。 ・この2点について概要を説明させていただく。 ・11ページをご覧いただきたい。 ・前回の協議会では平成26年10月末までのデータでしたが、12月までのデータを反映している。 ・上段の全ルートに乗車人員の推移については、昨年度と比べると若干の減少となっている。 ・次に一日平均乗車人員の推移については、中段の平日は昨年度と比べると若干減少し、下段の休日は若干増加している。 ・続きまして15ページをご覧いただきたい。 ・上段に一日平均乗車人員を、下段に一便あたり平均乗車人員を整理している。 ・下段の一便あたり平均乗車人員については、南部ルートを除いて増加していることが何え、前回説明時と同様の傾向となっている。 ・また、資料には記載していないが、一便あたり平均乗車人員について、前年度の4～12月までと今年度の同時期の数値を見ても、前年度と比較し、全体では+0.5人、北部ルートで+1.1人、南部ルートで-0.2人、東部ルートで+0.3人となっている。 ・次に「弥富市地域公共交通網形成計画」の内容について説明する。 ・68ページをご覧いただきたい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4-1 計画期間は、上位計画である「弥富市総合計画」や「弥富市都市計画マスタープラン」の目標年次（平成 30 年度）を踏まえ、総合計画・都市計画マスタープランの見直しに合わせて計画期間を検討することを考えている。なお、本計画は、各上位計画の見直しや社会情勢の変化等に合わせ、適宜必要な見直しを行う。 ・ 4-2 計画区域は、弥富市全域とする。 ・ 69、70 ページには基本方針と地域公共交通の連携の考え方を整理している。 ・ 4-3 基本方針は、「市民生活と地域を支える持続可能な地域公共交通の確保・維持」をテーマとして、高齢者や地球温暖化など、将来にわたる暮らしの安心の確保を目標としている。 ・ 具体的には、使いやすく効率的で、持続可能な地域公共交通への発展のためにまちづくり等の関連計画と連携するとともに、地域特性や利用者特性に応じた継続的な改善を行うほか、継続的な情報提供、市民・行政・交通事業者等の協働・連携を掲げている。 ・ 4-4 地域公共交通の連携の考え方は、基本方針の実現に向けて、広域的な移動手段としての鉄道、使いやすい市内の移動手段としてのきんちゃんバス、それぞれの乗り継ぎ環境改善による利用促進や利便性の向上を図る。 ・ 特にきんちゃんバスについては、市内の主要な拠点を結ぶ使いやすい移動手段として、地域特性や利用状況、まちづくり等の関連計画を踏まえて効率的、効果的に運行する。 ・ 71、72 ページには、先ほどの基本方針に基づく目標と取り組みを記載している。 ・ 4-5 基本方針に基づく目標としては、前回の協議会でお示しした内容と同様に、「1 便当たり平均乗車人員の維持・増加」と「利用者満足度の向上」を掲げている。 ・ 4-6 目標を達成するために行う事業及び事業主体・計画期間については、表に整理しており、71、72 ページでは事業を一覧で整理し、73 ページ以降でその事業の内容について整理している。 <p>以上で議題（1）弥富市地域公共交通網形成計画（素案）についての説明を終える。</p>
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今、ご説明いただいた資料 1 というのは、今まで「連携計画」として整理していたものを、今年度「形成計画」として再整理し始めた。来年度、時間をかけて変更していく。 ・ 前回提示いただいた資料から変わっているところは、利用者数の推移と第 4 章の連携計画としての方針が示されたことである。その他の細かいところは時間の関係もあるので、割愛させていただく。 ・ 何かご意見、ご質問等はあるか。
青木委員 (公募委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4-6 のところの実施事業に「車両更新時における適正な車両サイズへの見直し」とあるが、車両の更新はいつごろなのか。

事務局 (横江)	<ul style="list-style-type: none"> ・検討課題ということで、明確にいつの時期に車両更新を実施していくことは確定していない。今、使っているバスがどれくらい使えるかということもあるし、路線を見直していく関係で、その際にサイズ等考えていきたい。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・他にいかがか。
後藤委員 (愛知運輸支局)	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の会議では連携計画を延長されるということだったが、形成計画を作っただけということで大変歓迎するところである。 ・連携計画と形成計画は何が違うかという点、従来の連携計画はいわゆるコミュバスと言われる主体・運営されるバスの利用促進やルートの改善に主眼をおくことが非常に多かった。ところが、人口が減ってくる、まちの空洞化が始まるといったことがあり、形成計画というのは公共交通ネットワークを弥富市のまちづくりとどういうふうに関連付けるのかという点が、まずポイントになる。そして、コミュバスのみならず鉄道、タクシーも含めてどういうふうに関公共交通ネットワークを構築していくのかというポイントもある。最後に、住民の皆さま方ご自身で公共交通をつくっていくというのもポイントのひとつになる。 ・この素案を短期間でよくこれだけまとめられたと、正直感心するところである。 ・この形成計画にどうしても書かないといけない事項があり、一通りは書いてあるが、素案ということで、まだまだこれから付け加える必要があるかと思う。細かい指摘については、事務局側に申し上げることがある。 ・もう一点だけ、国の補助制度が改正される予定である。形成計画をつくっていただいた協議会さんには、例えば利用促進に関する費用とか、計画通り進んでいるか評価もしていただくということで評価に関するアンケート調査とかいろんな手法があると思うが、評価に関する費用、そういったものを補助する制度も新しい制度として盛り込まれている。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局からよろしいか。
事務局 (橋村)	<ul style="list-style-type: none"> ・また、来年1年かけて、早めに決めていきたいと考えているので、皆様のご協力をお願いします。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通ネットワークの構築は、いろんな自治体で意識していることかと思う。公共交通として考えると、タクシーという言葉も出てきたが、タクシー協会さんみえているが、何かあれば。
多田委員 (名古屋タクシー協会)	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシーについては、贅沢な乗り物という捉え方がある一方、地域の皆さま方になくってはならない交通ということで、法的にも地域の公共交通という位置づけがなされている。 ・私どもの取り組みを説明させていただく。名古屋市を中心とした全部で17市町あるが、タクシーをより良くしていこうということで、協会が組織されている。昨年2月に第1回協議会が開催されて、今年の1月30日に第2回協議会が開催され、今週月曜日の3月16日には、より具体的に検討する協議会の組織でもあるワーキンググループが立ち上げられ、これからのタクシーをより良くしていくための計画づくりをしてい

	<p>こうと、その基本的な考え方を整理させていただいた。その中で、タクシー協議会の会長には、名古屋大学の加藤先生、副会長には名工大の鈴木先生、このお二人の先生をお招きして、検討させていただいている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会の会長、加藤先生のお名前をお借りして、地域の公共交通会議であったり、各地域の自治体の皆さま方にタクシーについてもっと理解してもらったり、タクシーを活かした地域の住民の足の確保についての話だったり、策定を予定されている計画の中でタクシーの役割というものを記載していただく。私どものタクシーの計画に対して、こちらの交通網形成計画との連携であったり、ご意見を頂戴したい。以上、4つの形でもって、今週末、明日ぐらいを考えているが、文書でもってお願いをさせていただく予定である。 ・事務局からも基本方針の説明があったが、1年これから考えていく中、タクシーも地域の公共交通の一翼を担っているんだということをしっかり書いていただきたい。資料1の56ページに福祉タクシーということで、大変立派な取り組みをされている。身障者の方と高齢者の方で合わせて約1,000万円のお金も使われているので、大変すばらしい事業をされている。これも、立派な公共交通のひとつである。さらには、弥富市さんの方で自家用有償運送の取り組みがあるのかないか把握していないが、そういったことも必要だと思う。私も、資料1を見ていくと、飛島バスとの連携も謳われているが、当然そういったことも取り上げていくということが、おそらく交通網形成計画の中身になっていくのであれば、そんなこともお願いさせていただきたい。 ・会議の中では、ダメ的な意見等なかなかないと思うので、今後、事務局さんの方からご提案があるかどうか分からないが、各委員の皆さま方から意見を文書提出していただくような取り組みもぜひご検討いただきたい。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局からいかがか。
事務局 (横江)	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度、タクシーも公共交通として、そちらの方も含めて計画の検討を進めていきたいと思う。また、紙による意見の提出という話もあったが、検討して来年度進めていきたい。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・69ページに基本方針で示されているが、地域公共交通の連携の考え方で、鉄道、きんちゃんバスがあってタクシーがない。前段部分でタクシーの現状を書いているので、タクシーを使って何か新しい施策を検討しなくてはいけないというわけではなく、弥富市の中での公共交通は、タクシーが何をどう担っているかというところも必要でないだろうか。 ・他にいかがか。
加賀委員 (弥富市区長会長)	<ul style="list-style-type: none"> ・76ページに飛島との相互乗り入れ等の記載があるが、資料で提示されるのは初めてではないか。 ・非常にいいことである。公共交通で一番大切なことは、住民がいかに利便性があるかということになると思う。木曾岬はそういうことがないが、この辺りも含めて、検討されるといいが、いかがか。

事務局 (橋村)	<ul style="list-style-type: none"> ・まず、飛島バスにおいては、乗り入れも含めて検討していく中で、第一段階としては、十四山と竹田ともう一か所あったかな、乗り継ぎをできるように進めている。 ・木曾岬バスとの連携については、市役所から弥富駅方面で同じルートを走っている。その辺で乗り継ぎも可能である。 ・今後、先ほど、委員のご指摘のあった飛島への乗り入れの検討も順次進めていきたい。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・よろしく願います。
青木委員 (公募委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・81ページの認知度向上による利用促進というところで、(2) イベントの場を活用したきんちゃんバスの周知活動の展開とあるが、町内の自治会でいろいろ活動の場があると思うが、具体的にその地域からどれくらいの方がどこで乗り継いでというのも、アンケートで把握できるかと思う。こういうパターンだったらこのバスに乗ってここへ行って、ここで乗り継いでという具体的な表示をしてほしい。 ・自分もどこへ行くのに、どのバスに乗ってどうするという時に、面倒くさいと思う。これとこれを使ったら、これとこれで乗り継いで行けるといいう回答をいただけたら、それに乗ってほしいと、私だったら思うかもしれない。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局いかがか。
事務局 (横江)	<ul style="list-style-type: none"> ・資料に出させていただいている春まつりのイベントにおいて、バスを展示させていただいてPRをしている状況である。 ・なかなか行き先ごとに乗られる場所様々あるので、全部を提示するのは難しい。
青木委員 (公募委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・83ページに書いてあることである。
事務局 (横江)	<ul style="list-style-type: none"> ・83ページですね。こちらについては、皆さんの集まりにおいては、私もバスのPR、公共交通とはこういうものだという説明を進めていこうと、計画の中で順次取り組んでいけたらと考えている。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・他にいかがか。
多田委員 (名古屋タクシー協会)	<ul style="list-style-type: none"> ・青木委員さんから大変素晴らしいご意見をいただいたと思っている。 ・私ども、いろんな地域の協議会に参加させていただいており、実際「こういうバスをこういうふうに使ったらここに行ける」、それは弥富市だけではなく周辺の市町も含め、いろんな公共施設や公園、時にはお祭りみたいなイベントだったり、要はどうやって使ったら賢い使い方ができるかということをしつかりと見せて利用促進を行っていく。こういったことは、ずいぶんと行われているので、ぜひやっていただきたいと思います。タクシーとは関係ないが、その時タクシーに乗っていただくのが一番ありがたいが、皆さま方のご意向もいろいろあると思うので。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・83ページの地域の集まりの場で意見交換という話は、今回初めて出てきた。今までの連携計画やいただいた意見を参考に、効果的な意向を積み上げて反映させていけるようにしていただきたい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・他によろしいか。 ・いただいた意見を参考に進めていただきたい。
--	---

3. 議題

(2) 平成 27 年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算（案）について

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・議題（2）平成 27 年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算（案）について、事務局から説明をお願いする。
事務局 (横江)	<p>○資料説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算（案）について、資料 2、3 を基にご説明する。 <p>○資料 2 説明</p> <p>平成 27 年度弥富市地域公共交通活性化協議会 事業計画（案）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 弥富市コミュニティバス運行 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年 10 月に改正したダイヤによる運行を継続する。なお、国の「地域公共交通確保維持改善事業」という補助事業のうち、「地域内フィーダー系統確保維持事業」を活用し運行する予定である。 2. 運行の検証、改善方策の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度と同様に、「利用者実態調査」や「モニタリング調査」等の必要な調査により問題点・課題を抽出し、運行の検証及び改善方策の検討のための基礎資料とする。 3. 利用促進策の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「利用者負担軽減策の実施」に関しては、コミュニティバス利用者の金銭負担の軽減を図り、利用促進を図るため、平成 23 年 4 月 1 日から導入しているシルバーパスや定期券、回数券の販売を継続する。 ・「利用促進策の検討・実施」に関しては、コミュニティバスの利用促進を図るため、平成 23 年度から実施しているサイクル&バスライド駐輪場設置を継続する。また、その他にも「お試し乗車券配布」「利用促進イベントの実施」「市広報・HP を活用した周知活動の実施」等といった施策についても実施を検討する。 4. 平成 28 年度生活交通ネットワーク計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・ここまでの検討結果を踏まえ平成 28 年生活交通ネットワーク計画を策定する。 5. 地域公共交通網形成計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度に作成する「弥富市地域公共交通網形成計画（案）」についてパブリックコメントを実施し、「弥富市地域公共交通網形成計画」を策定する。 5. 協議会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・予算・決算、運行の検証や改善方策の検討結果等に基づく次年度事業計画の承認等のため協議会を開催する。 ・協議会の開催と作業の概ねのスケジュールを 2 ページ目に示している。協議会は計 4 回を予定しており、作業の進捗にあわせ、適宜開催していく。

	<p>○資料 3 説明</p> <p>平成 27 年度弥富市地域公共交通活性化協議会 予算（案）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・続いて予算（案）について資料 3 を基に説明する。 <p>【資料に基づき説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算（案）については、以上となる。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画（案）ならびに予算（案）に関して、ご意見、ご質問はあるか。
服部市長	<ul style="list-style-type: none"> ・皆さま方に 27 年度予算をお示ししているが、今後、国の動き方をしっかりと把握していきたいが、考え方をお聞かせいただきたい。
後藤委員 (愛知運輸支局)	<ul style="list-style-type: none"> ・全体会議でも若干、お話しさせていただいたが、公共交通に関する予算、国交省全体での数字は忘れたが、367 億円増額要求をしている。 ・確保維持のフィーダーに関する運行計画を並行してやっている。形成計画を作っていた協議会さんには、利用促進に関する評価や調査についての費用を補助すると聞いている。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・他にいかがか。
加賀委員 (弥富市区長会長)	<ul style="list-style-type: none"> ・ざっくりいくと、1 割しか収益がないということか。1 億かけて約 1 千万しかない。 ・実際にこういう事業は大変だと思う。豊橋とか明智鉄道は、バスや電車で納涼ビアガーデンということをやっている。弥富市の場合も木曾崎の先を行くと長島の花火がよく見えるが、毎週土日やっている。納涼バスを企画してはどうか。事業体が行っているところの収益のデータがあれば参考にされたらどうか。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局いかがか。
事務局 (橋村)	<ul style="list-style-type: none"> ・いろんなイベントに絡めてバスを運行するということだが、どこまでの集客ができるかという問題もあるので、いろんなご意見をいただいて検討をさせていただく。
加賀委員 (弥富市区長会長)	<ul style="list-style-type: none"> ・豊橋とか恵那鉄道とかのデータを集めて、参考にしてみてもどうか。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントに絡めた利用促進も効果的であると思うが、少し補足をさせていただく。収支の話で、弥富のバスは無料で乗れる方が多い。収支の費用に対して収入がどれだけあるのかというのが、なかなか評価指標にしづらい部分がある。高齢者の利用が多いが無料で乗れる。もう少し収入を増やした方がいいという考え方はあるが、これが事業採算ベース、事業でやれるのであれば事業者さんが自分のところの営業で出せばいい話で、それができないから自治体がお金を出してバスを運行しているというのが現状である。当然、収支の状況というひとつの評価指標としてみるということはあるが、今までの方針からみると、弥富市さんの場合はそれよりもとにかく多くの方に使っていただきたいという気持ちがある。 ・イベント対応でバスを走らせるのに、収支という面で元が取れるのかと

	<p>いう話もある。増便することによって、運行の経費がかかる。1乗車200円という料金だとしても収支率が下がるということも考えてなくてはいけない。</p>
加賀委員 (弥富市区長会長)	<ul style="list-style-type: none"> • どんどんお金を使うというのは、いかななものかなと思うので、税収は必ずしも永久にということはある得ないと思うので、できるだけ穴を小さくした方がいいかなということで申し上げた。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> • 少ししゃべり過ぎてしまったが。
後藤委員 (愛知運輸支局)	<ul style="list-style-type: none"> • 少しでも税の負担を下げるかという目論見として、先々、今、流行りのネーミングライツや社内広報を積極的に展開していく、こういった自治体さんもおられるので参考までに。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> • いろんなやり方があると思う。 • 他によろしいか。 • 協議会のスケジュールだが、第3回でやっと形成計画の素案が出てくるが、第2回ぐらいで一度、この協議会で出していただくことはできないか。
事務局 (橋村)	<ul style="list-style-type: none"> • 早い時期から検討を進めていきたいと思うので、なるべく合わせていきたい。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> • なるべく早く出していただけるといい。 • 平成27年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算(案)に関して、ご承認いただける方は挙手をお願いします。
委員一同	(全員挙手)《承認》
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> • 全会一致で承認されたので、事務局で進めていただきたい。

3. 議題

(3) その他

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> • 議題(3)その他について、事務局から何かあるか。
事務局 (橋村)	<ul style="list-style-type: none"> • 平成26年最後の協議会となる。 • 委員の皆さまには、平成25・26年度の任期2年間、合計7回の協議会にご協力いただき感謝する。 • また、来年度も本協議会は継続していく。引き続き皆さま方にご協力をお願いします。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> • 公募委員のお二人が最後となる。一言ずつお願いします。参加していただいた感想を青木さんと秋元さんをお願いします。
青木委員 (公募委員)	<ul style="list-style-type: none"> • 今回の地図を見て、弥富市が県から指定されて、防災の避難シミュレーションの時の地図とたまたま一緒だったので、青い駐輪場の箇所とシミュレーションの避難場所というのが一緒だったのを見て、こういうところにこれを設置すれば逃げるところがあると地図を見て思った。関係のないことで申し訳ない。
秋元委員 (公募委員)	<ul style="list-style-type: none"> • 今まできんちゃんバスは正直、生活に関係ないことと思っていたが、ある程度の方が必ず利用しているということで、ずっといい状態でこのまま続けられるように協力していきたい。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> • 議題はこれですべてである。

	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局から連絡事項はあるか。
事務局 (横江)	<ul style="list-style-type: none"> ・次回の平成27年度の第1回協議会は、6月を予定している。日程が決まり次第、皆様にご案内させていただくので、よろしく願います。

4. 閉会

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・以上で、第3回弥富市地域公共交通活性化協議会を閉会する。 ・今後ともご協力をお願いします。
	以上